

# 大船渡市レポート

本市では、平成25年度から、東日本大震災の復興のために岩手県大船渡市に職員を派遣しています。今年度から派遣されている安藤健人主事からのレポートです。

私の担当業務は、東日本大震災の津波により甚大な被害を受けた大船渡駅周辺地区の土地区画整理事業です。

事業の内容としては、災害に強く賑わいのあるまちづくりを目指し、安全な居住環境と産業復興を目的とした「大船渡駅周辺区画整理事業」と、津波からの防災性を高めるとともに、復興を先導する拠点市街地を形成するため津波防災拠点施設や商業業務施設の整備を行う「津波復興拠点整備事業」の2つを組み合わせた事業です。

本地区の事業の特徴は、津波発生時の人命を守るため、地区中心を走るJR大船渡線から東側(海側)を居住制限し、商業・業務エリアのみとし、西側(山側)を住居エリアにしているところです。また、東日本大震災級の津波が発生しても浸水しないように地盤の嵩上げを行い安全に住むことができるよう整備もしています。

現在の状況としては、商業・業務エリア(東側)に地元人気店や物販やサービスなどの商業施設がオープンし、今後も様々な企業がオープンに向けて工事しています。また、住居エリアでは災害公営住宅や住宅の再建が進み新築の家が建ち始めてきており、復興に向け順調に進捗しています。

震災から6年半、津波からの安全なまちづくりと賑わいの創出を目指し進めてきた大船渡市の復興まちづくりは、終盤を迎えています。

最後に、今年の4月に応援職員として派遣され、半年以上が経過しました。復興事業は終盤を迎えていますが、新しくつくられたまちをどのように活かし、賑わい続けていくのかなど、そういった部分ではこれからが正念場だと感じます。

もし、東北に足を運ぶ機会がありましたら、ぜひ大船渡市へお越しください。



平成29年8月現在の大船渡駅周辺の航空写真(黄線内が区画整理エリア)



キャッセン大船渡(津波復興拠点)まちびらきの様子



区画整理区域内の地権者に宅地の説明をする安藤主事(写真中央)

## ながくて・学び・アイ講座(12月募集 / 2月開講分) 問 生涯学習課 ☎56-0627

(記事ID 10790)

[HPを見る](#)

**場** 西庁舎3階 公民館

**対** 市内在住・在勤・在学の18歳以上の人(すべて初心者向け)

**申** 12月1日(金)～20日(水)に、生涯学習課窓口(本人に限る)で申込。郵送の場合は12月20日消印有効。

1人で2つ以上の講座に申込可能ですが、はがき1枚につき1講座のみ有効です。お申し込み後のキャンセルはできません。

【あて先】〒480-1196(住所不要)生涯学習課「ながくて・学び・アイ講座」【裏面】①講座番号と講座名

②氏名、年齢 ③郵便番号、住所 ④電話番号 ⑤FAX番号 ⑥在勤・在学者はその旨 ⑦子ども連れの場合は子どもの年齢

**他** 講座番号 43 は 7人、44 は 10人の受講生がいないと開講しません。詳しくは市HPや市役所、文化の家、福祉の家、中央図書館、Nピアなどに設置してあるチラシをご覧ください。

※本講座は、講師も受講生もお互いに学びあうという趣旨のもとに企画・運営しています。当日の受付や教室のセッティング、後片付けなど円滑な運営がされるように受講生のみなさんのご協力をお願いします。

※すべてお子様連れでの参加が可能です。

※費用は、受講料+資料・材料費の合計です。

番号	講座名	講師	日時	定員	費用	場所
43	和らぎヨガながくて	加藤 真弓	2月2、9、16日(金) 14:00～15:30	10人	900円	和風会議室
	四季の移りかわりに合わせた基本ポーズを中心に、体と心と呼吸を意識して、無理なく笑いで動きます。 持 ヨガマット、タオル、水分					
44	スポーツする人のためのからだづくり	安藤 貴通	2月8、15、22日(木) 13:30～15:00	20人	1,000円	研修室
	ランニングやスポーツをする人、部活動に励む学生のための障害予防とパフォーマンスアップを目的とします。 持 タオル、水分、エクササイズマット					